



## 国民民主党代表選 玉木氏再選！



9/6に国民民主党の代表選挙が実施されました。橋本幹彦衆議院議員と玉木雄一郎衆議院議員による選挙となり、下表の通り玉木雄一郎氏が再選されました。国民民主党は、新代表のもと一致団結して今後の国会に臨んで参ります。両候補は、選挙期間中の8/28に板橋区立中央図書館を訪れ、高沢一基衆議院議員とともに館内を視察し、子育て支援施策に関する議論を交わしました。



中央図書館を視察

| 代表選挙結果 | 国会議員票 | 地方議員票 | 党員サポーター票 | 合 計     |
|--------|-------|-------|----------|---------|
| 玉木 雄一郎 | 42    | 43    | 42       | 127ポイント |
| 橋本 幹彦  | 11    | 10    | 11       | 32ポイント  |



子育て支援施策を議論



## 158日間、初めての国会で徹底論戦



衆議院議員

**高沢かずもと**

(板橋区・東京11区・比例代表)

高沢一基は、第51回衆議院選挙で初当選し2/18に初登院をしました。同日召集された第221回国会(特別会)は、延長を経て7/25に閉会しました。先の国会では国民民主党が提案した「軽油引取税当分の間税率」「自動車税環境性能割」の廃止などが実現しました。高沢議員は総務委員会に所属し、「北朝鮮にいる拉致被害者向けラジオ放送の充実」「林野火災での海水利用」「住民投票を有権者に限定」「自治体消防ドローンのセキュリティ確保」「NHK予算」「郵政法案」「衛星放送の今後」などを議論し政策提案しました。

皇室典範改正など重要な法案が成立した国会でしたが、副首都法案など十分な議論がされずに与党多数で強引に成立させられるなど国会運営に課題を残すことも多々ありました。

高沢議員は「消費税や物価高対策など、人々の幸せにつながる政策を実現させるため、現在と未来を見据えた議論を深めます」と今後の抱負を語りました。



初登院



様々な政策を提案



総務委員会で議論

